

2018年9月28日

各位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
株式会社大和証券グループ本社
三井住友海上火災保険株式会社
住友生命保険相互会社
三井住友アセットマネジメント株式会社
大和住銀投信投資顧問株式会社

三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社の
合併契約の締結について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：國部 毅、以下「三井住友フィナンシャルグループ」）、株式会社大和証券グループ本社（執行役社長：中田 誠司、以下「大和証券グループ本社」）、三井住友海上火災保険株式会社（取締役社長：原 典之、以下「三井住友海上」）、住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長：橋本 雅博、以下「住友生命」）、三井住友アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 兼 CEO：松下 隆史、以下「SMAM」）および大和住銀投信投資顧問株式会社（代表取締役社長：後藤 正明、以下「大和住銀」）は、2018年5月11日付プレスリリース「三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社の合併に関する基本合意について」にてお知らせしておりました通り、SMAM と大和住銀との合併（以下「本件合併」）に関して、具体的な協議・検討を進めてまいりましたが、本日、関係者間で最終合意に至り、SMAM と大和住銀との間で合併契約を締結致しましたので、下記の通りお知らせします。なお、本件合併は、関係当局の認可等を得ることを前提としております。

1. 本件合併の目的

資産運用ビジネスはグローバルに成長拡大しており、お客さまから求められる運用力やサービスはますます高度化しております。本件合併は、こうしたお客さまからのニーズにしっかりとお応えするために、両運用会社の持つ強み・ノウハウを結集した、フィデューシャリー・デューティーに基づく最高品質の運用パフォーマンスとサービスを提供する資産運用会社の実現を図るものです。

本件合併により、合併会社は、各金融分野の大手企業を主要株主としつつも、特定の金融グループに依存しない、本邦有数の業務基盤を抱える資産運用会社となります。今後、両運用会社が強みを持つ国内株式・債券の運用力及び商品力を更に高め、国内で確固たる地位を確立してまいります。また、大きな成長が見込まれるアジア関連プロダクトにおいては国内トップクラスの地位を確立し、アジアを含むグローバル市場で信頼・評価される資産運用会社を目指します。

2. 本件合併の概要

(1) 合併の方式

SMAM を存続会社、大和住銀を消滅会社とする吸収合併方式とし、合併後の株主議決権割合は、三井住友フィナンシャルグループ 50.1%、大和証券グループ本社 23.5%、三井住友海上 15.0%、住友生命 10.4%、三井住友信託銀行株式会社 1.0%となる見込です。なお、合併会社は、三井住友フィナンシャルグループの連結子会社、大和証券グループ本社および三井住友海上の持分法適用関連会社となる予定です。

(2) 合併会社の概要

商号：	三井住友DSアセットマネジメント株式会社 (英文名：Sumitomo Mitsui DS Asset Management Company, Limited)
資本金：	20 億円
本店所在地：	東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー28階 (SMAM の現本店所在地) なお、大和住銀の現本店所在地は、合併会社のオフィスとして利用予定です。

(3) 合併後の経営体制

新会社の経営体制については、現在検討中であり、確定した段階で公表する予定です。

(4) 今後のスケジュール

国内外の関係当局等への届出、認可取得等を前提に、本件合併については次のスケジュールを予定しております。

2018年9月28日(本日)	合併契約その他関連契約締結
2019年4月1日(予定)	本件合併完了日

以 上

(ご参考) 合併当事会社の概要

(1) 名称	三井住友アセットマネジメント 株式会社	大和住銀投信投資顧問 株式会社
(2) 所在地	東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズMORIタワー 28階	東京都千代田区霞が関三丁目 2番1号霞が関コモンゲート 西館
(3) 代表者	松下 隆史	後藤 正明
(4) 事業内容	投資運用業 投資助言・代理業 等	投資運用業 投資助言・代理業 等
(5) 資本金	20 億円	20 億円
(6) 従業員数 (2018年3月末)	652 名	345 名
(7) 株主 (持株比率)	三井住友フィナンシャル グループ (60%) 三井住友海上 (20%) 住友生命 (20%)	大和証券グループ本社 (49%) 三井住友フィナンシャル グループ (49%) 三井住友信託銀行 (2%)
(8) 運用資産残高 (2018年3月末)	13兆4,360億円 (SMAM の子会社 日興グロー バルラップの運用資産残高 を含む)	6兆6,915億円